

審査基準B用 審査シート（問題解決型・課題達成型 共通）

第26回フォーラム

評価項目		事例発表内容の審査ポイント	評価点
QCストーリーのステップによる評価	① テーマ選定（10点）	病院や上司方針、実効性、経済性、チームの実力などを考慮し、職場の多くの課題の中から選択し、選定理由を明確にしているか？ また、問題の背景を説明し、テーマに説得力があるか？	5 4 3 2 1
		活動計画を立て、ステップ毎に、メンバーの役割・分担を明確にしているか？	5 4 3 2 1
	② 現状把握（15点）	データを取る目的を明確に示し、悪さ加減が分かるように把握し、視覚的（図・表・グラフ等を活用）に表しているか？ 悪さが分かる工夫をしているか？	5 4 3 2 1
		一面的な現状把握に留まらず、悪さ加減を多面・多角的にとらえ、データを層別して分析・考察を十分に行っているか？	10 8 6 4 2
	③ 攻め所の設定（15点）	現在のレベルと要望レベル、そのギャップを客観的に把握しているか？	5 4 3 2 1
		攻めどころを明確にしているか？ ありたい姿、理想像を明確にしているか？	10 8 6 4 2
	④ 目標設定（10点）	『何を』『いつまでに』『どのように』達成するかを明確に示し、目標を『数値』で示し、目標値を算定した『根拠』を具体的に説明しているか？	5 4 3 2 1
		目標達成の数値設定は妥当か？ 100%の結果を狙ったり、極端に低いレベルを目標にしたりしていないか？ サークルの実力に見合った妥当性のある目標であるか？	5 4 3 2 1
	⑤ 要因解析（15点）	現状把握で把握した悪さの要因を『なぜ、なぜ…』を繰り返して十分に洗い出し、適切な解析を行い、重要要因を絞り込み、明確にしているか？	5 4 3 2 1
		重要要因を仮説として把握し、真の要因を発見するために聞き取り・実態調査等の方法で事実・データを把握して、真の要因であることを検証しているか？	10 8 6 4 2
	⑥ 方策の立案（15点）	方策案（アイデア）を十分に出し切っているか？	5 4 3 2 1
		実現性ととらわれずに、効果があると思われる対策を評価し選び出しているか？	10 8 6 4 2
	⑦ 対策の立案と実施（15点）	検証した要因に基づき、具体的でアイデアに富んだ対策を立てているか？	5 4 3 2 1
立てた対策を実施し、実施内容を具体的にプレゼンテーションしているか？		10 8 6 4 2	
成功シナリオの追求と実施（15点）		効果が高いと思われる方策を実現性や経済性などで評価し、最適策を選んでいるか？ 立てた最適策を具体的にプレゼンテーションしているか？	10 8 6 4 2
⑧ 効果の確認（10点） ※上記2項目はいずれかを選択	※ いずれかを選択	目標を達成している場合… 達成の程度を審査員の内的基準で判断する	5 4 3 2 1
		目標を達成していない場合… 要因解析（方策の立案）や対策立案・実施（成功シナリオの追及と実施）のステップに戻って再挑戦しているか？ 再挑戦の結果、目標を達成しているか？	5 4 3 2 1
		現状把握と同じ尺度（期間・方法）で測定し、有形効果・無形効果・波及効果まで把握しているか？	5 4 3 2 1
⑨ 標準化と管理の定着（5点）	5W1Hで整理し、標準化・管理の定着・教育に分類してまとめているか？	5 4 3 2 1	
⑩ 反省と今後の進め方（5点）	良かった点・悪かった点・進め方などがステップごとに分かる反省になっているか？ 反省に基づいて、次回の活動への展望に触れているか？	5 4 3 2 1	
⑪ プレゼンテーション（5点）	理解しやすい発表だったか？ パワーポイント、報文集は見やすかったか？	5 4 3 2 1	
⑫ 全体評価（加点・10点）	医療の質改善（QC的、ものの見方・考え方）という観点から評価して、10点満点で加点してください	10 9 8 7 6 5 4 3 2 1	

合計 /100点

※ ステップ②、④、⑤の網掛け部分は課題達成型の評価項目です。【評価点×2】は、10点満点になります。

※ 規定時間を超過した場合、時間量に関係なく、各審査員の平均点から1点減点します（講評者が判断）。

□ -1点